

3  
/  
12

# 2016 原発のない福島を！ 県民大集会

NRU

## 国労東北自動車支部

発 責  
北山修司  
編 責  
教 宣 部  
NO,88  
2016.3.26

3月12日(土)、郡山市開成山陸上競技場において「2016 原発のない福島を！県民大集会」が開催され、福島県内外から6000人以上の仲間が集結。支部からも2名が参加し、脱原発はもとより原発再稼働を許さず、事故原因の責任追及を今後も続けていくことを確認しました。

### 「フクシマ」を風化させない

原発事故から5年。いまだ10万人近くが避難生活を余儀なくされ、震災・原発事故関連で死亡した方は2千人

を超えました。福島県の世論調査によれば47.8%の県民が健康被害に不安を感じ、子供の甲状腺がんは百人を超え、心を痛めていることを重く受け止めなければなりません。

### 鎌田 慧さようなら原発「千万人署名呼びかけ人

今日の地元新聞は、誇りある福島の創造とあったが沖繩の基地経済からの脱却を訴えた知事選スローガンと同じ。金とか、利益を最大の価値観になる未来をつくっていくのか、そういう危険を想像力と理性によって排除していかなければならない。未来に向かって進もう！

### 第18代高校生平和大使

放射線の授業はただ説明をするのではなく、具体例を挙げて説明するのが大切。福島県では、天気予報と一緒に放射線量の情報のみるのが当たり前になっているが、今では天気のみで流してしまっている。原発の報道も少なくなっている。私は、原発事故は忘れてはいけない、忘れられてはいけない事実だと思ふ。福島の今を、これからの私なりの言葉で発信していきたい。



国労加入  
で職場を  
変えよう

## 「賃金改善」「夏季ダイヤ改正申し入れ」について緊急の申し入れ



支部は「2016年4月1日以降の賃金改善」(仙地申17号)、「平成28年度夏季ダイヤ改正」(仙地申18号)に関する申し入れを2月16日付で行い、賃金に関しては3月16日回答指定日に向け交渉を求めてきました。しかし、バス東北会社は、回答指定日を過ぎても「日程が入らない」という不誠実な対応に終始し、夏季ダイヤ説明交渉においても未だ日程が示されないことから、3月23日緊急の申し入れを行いました。今日までの交渉及び回答の遅れた原因について説明を求めると共に組合側の要求に応える回答を行うことを要請し、早期に交渉を開催することを強く求めました。

JR東日本においても昨年同様、回答が大幅に遅れています。バス東北に働く全ての労働者の賃金引き上げと労働条件改善に向け共に頑張ろう！

### 「のもの輸送」が変更

仙台支店ラ・フォーレ号、福島支店ドリームふくしま横浜号対象の「のもの輸送」は、予定していた新木場のJR物流を経由せず、直接、東京支店に変更になります。取り扱いよろしくです。